

別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書 〇〇年 〇〇月 〇〇日		
新見市消防本部 消防長 殿		
届出者		
住 所 〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇		
氏 名 消防太郎 (印)		
電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇		
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。		
記		
防 火 対 象 物	所在地	〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇
	名 称	〇〇〇飯店
	用 途	飲食店
	規 模	地上 〇 階 地下 〇 階 延べ面積 〇〇〇 m ²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	消火器	
※受 付 欄	※経 過 欄	※備 考

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

消 火 器 具 点 検 票										
名 称	〇〇〇飯店					防 火 管 理 者	消防太郎			
所 在	〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇					立 会 者				
点検種別	機 器 点 検	点検年月日	〇〇年〇〇月〇〇日～ 〇〇年〇〇月〇〇日							
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名		TEL					
	消防太郎		〇〇〇飯店	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇						
		住所 〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇								
点 検 項 目		点 検 結 果						措 置 内 容		
		消 火 器 の 種 別								判 定 不 良 内 容
		A	B	C	D	E	F	A : 粉末消火器 C : 強化液消火器		
		機 器 点 検								
設 置 状 況	設 置 場 所	1		○				1	通行障害	位置変更
	設 置 間 隔	1						1	歩行距離オーバー	位置変更
	適 応 性	○		○				○		
	耐 震 措 置									
表 示 ・ 標 識		○		○				○		
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○		○				○		
	安 全 栓 の 封	○		○				○		
	安 全 栓	○		○				○		
	使 用 済 みの 表 示 装 置	○		○				○		
	押 し 金 具 ・ レ バ ー 等	○		○				○		
	キ ャ ッ プ	○		○				○		
	ホ ー ス	○		○				○		
	ノ ズ ル ・ ホ ー ン ・ ノ ズ ル 栓	○		○				○		
	指 示 圧 力 計	○		○				○		
	圧 力 調 整 器									
安 全 弁										
保 持 装 置										
車 輪 (車 載 式)										
ガ ス 導 入 管 (車 載 式)										

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具 (その 2)

消火器具 の 内部 等 機能	本・ 体内容 筒器等	本 体 容 器														
		内 筒 等														
		液 面 表 示														
	消滅 火剤	性 状														
		消 火 薬 剤 量														
		加 圧 用 ガ ス 容 器														
		カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具														
		ホ ー ス														
		開閉式ノズル・切替式ノズル														
		指 示 圧 力 計														
		使用済みの表示装置														
		圧 力 調 整 器														
	機 能	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (排圧栓を含む。)														
		粉 上 り 防 止 用 封 板														
		パ ッ キ ン														
		サイホン管・ガス導入管														
	ろ 過 網															
	放 射 能 力															
	消 火 器 の 耐 圧 性 能															
簡 易 消 具	外 形															
	水 量 等															
備 考	設置位置を変更した。 不良内容の詳細等を記載															
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名								
器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数											
粉末(蓄圧式)	1	1	1	0	0											
強化液(蓄圧式)	1	1	0	0	1											

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 消火器具の種類欄は、該当するものについて記入すること。A は粉末消火器具、B は泡消火器具、C は強化液消火器具、D は二酸化炭素消火器具、E はハロゲン化物消火器具、F は水消火器具をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。